

池袋ミステリータウン「金田一少年の事件簿」とコラボしたアトラクションシリーズ 第2弾は池袋の街をめぐりながら謎解きを楽しめる 周遊型アトラクション「ミクサライブ人形殺人事件」 9月29日(金)から開催

竹田印刷株式会社(本社：愛知県名古屋市中区、代表取締役社長：木全幸治、以下：当社は、『池袋ミステリータウン※1』内で、大人気ミステリーマンガ『金田一少年の事件簿※2』とコラボしたアトラクションを主催として開催します。

「地獄の傀儡師」高遠遼一の池袋犯罪ガイドマップツアーと題し、複数のアトラクションをリリース。本シリーズには謎解きや推理、マörderミステリーなど様々なジャンルの体験型アトラクションを展開していきます。

当社は、地域の魅力を活かした持続可能な街づくりに貢献するため、「ミステリー文化」の体験を通して街の魅力を発見し、文化創造活動の担い手も支えるという池袋ミステリータウンの目的に賛同し、アトラクションの主催、協賛しています。

※1 一般社団法人としまアートカルチャーまちづくり協議会（東京都豊島区/代表理事前田三郎）が主催する10以上のミステリーアトラクションを池袋各所に展開し、池袋をミステリーの聖地とすることを目的としたプロジェクト。

※2 ©天樹征丸・金成陽三郎・さとうふみや/講談社 ©KODANSHA



『金田一少年の事件簿』コラボシリーズのキービジュアル

■シリーズストーリー

金田一の最大の宿敵、「地獄の傀儡師」高遠遼一。彼は人々の心に潜む「憎悪の種」を嗅ぎつけ、完全犯罪のトリックを提供し事件を起こさせる「犯罪芸術家」だ。ある時、高遠は池袋の街の異変に気づく。池袋を包む謎の波動が「憎悪の種」を引き寄せ、至るところで芽吹いていたのだ。高遠が「完全犯罪の街・池袋」を生み出すまで、さほど時間はかからなかった。時を同じく、異変に気づいたミステリータイムス編集長 小林康夫は、正体を突き止めるべくフリールポライターのいつき陽介に協力を依頼。金田一も、次々に発生する事件の解決を目指すことになる。いったいあなたはこれらの事件にどう関わるのだろうか。

シリーズ第2弾 金田一とLINEをやりとりしながら事件現場を捜査し解決！ Mixalive TOKYOを舞台に周遊する謎解きイベント



シリーズ第2弾の
キービジュアル

第1弾のサンシャインシティプリンスホテルのマörderミステリーに続く、第2弾のアトラクションCase2「ミクサライブ人形殺人事件」は、プレイヤーが金田一少年とLINEで連絡を取り合いながら、事件現場を捜査し、謎を解き明かす周遊型アトラクションです。「金田一少年の事件簿」の登場人物さながらに、真相を解き明かすことで、その世界観に入り込めます。また、池袋の街の新たなスポットの発見にもつながります。

■開催概要

期間：2023年9月29日(金)～2024年1月21日(日)

会場：Mixalive TOKYO

料金：2,600円(税込)

人数：1人～

形態：LINE連動型ゲーム

主催：竹田印刷株式会社

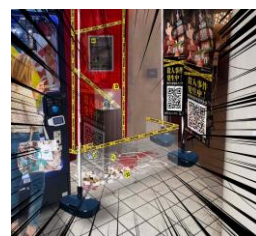
企画・制作：株式会社 謎組

協力：アドアーズ、ブシロード

URL：<https://mysterytown.jp/event/kindaiti-ningyo/>



金田一とLINE
でやりとり



Mixalive TOKYO付近の事件
現場(イメージ画像)

■本件に関するお問い合わせ

竹田印刷株式会社

住所：大阪府大阪市中央区農人橋一丁目4番34号
信金中央金庫ビル9F

部署：営業本部 営業6部 松田

T E L：06-6947-6002

E-mail：matsuda_takuma@takeda-prn.co.jp

「Design Your Business. お客様に合わせた最適解を」を体現するために、お客様の抱える課題に対して、印刷物に限らない多種多様なソリューションを複合的かつ効果的に組み合わせたワンストップソリューションの提供により、お客様の課題解決を総合的に支援いたします。

<https://www.takeda-prn.co.jp/>